

記入例

No.	
-----	--

文化振興財団処理欄

		年 月 日			
事務局長	事務局次長	係長	主査	係	起案

受付

令和××年××月××日

公益財団法人静岡市文化振興財団理事長

所在地 静岡市葵区×××

団体名 ×××実行委員会

代表者 (代表者氏名)

後援事業の実施報告について

令和 年 月 日づけで貴公益財団法人静岡市文化振興財団後援名義使用の承認を受けた事業を終了しましたので、次のとおり報告します。

記

1. 事業名

後援名義使用承認書の右上部に記載されている年月日をご記載ください。

2. 期 日

3. 会 場

4. 入 場 者

5. 事業概要
及び効果

オーストリアの作曲家アントン・ブルックナーの認知度を高めるため、彼が作曲した作品のうち、比較的演奏機会の多い交響曲第4番「ロマンティック」を演奏した。会場には多くの来場者が訪れた。来場者アンケートでは、「静岡市でブルックナーを聴けて良かった。また静岡でブルックナーの交響曲を演奏してほしい」という意見が多数を占めた。

事業概要だけでなく、実施しての所感等も記載してください。

6. 経 費 収 入

円

支 出

円

収支が同額となるようにご記載ください。
※内訳書を添付する必要はありません。

7. その他
資 料

事業チラシや記録写真などがありましたら、添付してください。